

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-1-1
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	21,248,068	4,851,912	38,721,757	18,802,609	24,042,401
		<77,217,849>	<87,994,603>	<96,528,155>	<110,393,139>	<104,738,807>
	補正予算		1,296,900	0	0	
		<2,920,259>	<26,681,773>	<86,662>	<0>	
	繰越し等	365,400	-1,017,993	983,762		
		<21,617,257>	-<22,592,345>	<8,021,335>		
	計	21,613,468	5,130,819	39,705,519		
		<101,755,365>	<92,084,031>	<104,636,152>		
執行額	20,859,729	4,237,144	37,664,432			
	<97,423,052>	<90,976,008>	<101,992,107>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること					番号	I-1-1	(千円)	
	予 算 科 目					予 算 額			
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額		31年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制確保対策費	医療提供体制確保対策に必要な経費		16,215,472	19,325,022
	●	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制確保対策費	医療提供体制確保対策の推進に必要な経費		2,587,137	4,717,379
	●	3							
	●	4							
	小計						18,802,609	24,042,401	<>の内数
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計						<>の内数	<>の内数	<>の内数
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費		< 62,243,749 >	< 62,243,749 >
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費		< 48,149,390 >	< 42,495,058 >
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<110,393,139>の内数	<104,738,807>の内数	<110,393,139>の内数
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計						<>の内数	<>の内数	<>の内数
合計						18,802,609	24,042,401	<110,393,139>の内数	<104,738,807>の内数

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		効率的かつ質の高い医療を提供するために病床機能の分化・連携を推進するとともに、在宅医療・介護連携を図り、地域包括ケアシステムを構築すること				
評価方式	総合・実績・事業	政策目標の達成度合い		今年度はモニタリングのみのため、5段階達成度合いは記載できない	番号	I-1-2
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算				0	0
		<214,890,344>	<201,829,340>	<278,646,495>	<349,629,846>	<347,932,970>
	補正予算				0	/
		<114,252,720>	<36,958,299>	<1,374,693>	<0>	
	繰越し等					
<170,058>		-<3,297,059>	<15,937,530>			
計					/	
	<329,313,122>	<235,490,580>	<295,958,718>			
執行額						/
	<312,690,540>	<219,883,143>	<271,209,704>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	効率的かつ質の高い医療を提供するために病床機能の分化・連携を推進するとともに、在宅医療・介護連携を図り、地域包括ケアシステムを構築すること					番号	I-1-2	(千円)	
	予 算 科 目					予 算 額			
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額		31年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	●	1							
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計						<> の内数		<> の内数
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計						<> の内数		<> の内数
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 62,243,749 >	< 62,243,749 >	
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 48,149,390 >	< 42,495,058 >	
	○	3	一般	厚生労働本省	高齢者日常生活支援等推進費	地域支援事業に必要な経費	< 198,754,172 >	< 198,754,172 >	
	○	4	一般	厚生労働本省	介護保険制度運営推進費	介護保険制度の適切な運営等に必要な経費	< 40,482,535 >	< 44,439,991 >	
	小計						<349,629,846> の内数		<347,932,970> の内数
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計						<> の内数		<> の内数
合計						<349,629,846> の内数		<347,932,970> の内数	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		今後の医療需要に見合った医療従事者の確保を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-2-1
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	1,023,159	1,194,094	1,266,203	1,038,619	1,413,417
		<77,649,860>	<88,446,912>	<97,228,934>	<110,911,115>	<105,256,783>
	補正予算	-446	-17	-28	0	
		<2,920,259>	<26,681,773>	<86,662>	<0>	
	繰越し等	0	0	0		
		<21,617,257>	-<22,595,345>	<8,021,335>		
	計	1,022,713	1,194,077	1,266,175		
		<102,187,376>	<92,533,340>	<105,336,931>		
執行額	977,096	1,115,319	1,142,786			
	<97,852,898>	<91,418,857>	<102,610,772>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	今後の医療需要に見合った医療従事者の確保を図ること					番号	I-2-1	(千円)		
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療従事者等確保対策費	医療従事者等の確保対策に必要な経費	1,038,619	1,413,417		
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計						1,038,619 <>の内数	1,413,417 <>の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計						<>の内数	<>の内数		
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 62,243,749 >	< 62,243,749 >		
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 48,149,390 >	< 42,495,058 >		
	○	3	一般	地方厚生局	医師等国家試験実施費	医師等国家試験実施に必要な経費	< 517,976 >	< 517,976 >		
	○	4					< >	< >		
	小計						<110,911,115>の内数	<105,256,783>の内数		
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >		
	◇	2					< >	< >		
	◇	3					< >	< >		
	◇	4					< >	< >		
	小計						<>の内数	<>の内数		
合計						1,038,619 <110,911,115>の内数	1,413,417 <105,256,783>の内数			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		医療従事者の資質の向上を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-2-2
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	11,050,800	10,217,237	1,170,236	1,094,211	1,442,226
		<77,217,849>	<87,994,603>	<96,528,155>	<110,393,139>	<104,738,807>
	補正予算			0	0	
		<2,920,259>	<26,681,773>	<86,662>	<0>	
	繰越し等					
		<21,617,257>	-<22,592,345>	<8,021,335>		
	計	11,050,800	10,217,237	1,170,236		
		<101,755,365>	<92,084,031>	<104,636,152>		
執行額	10,850,671	9,807,028	900,935			
	<97,423,052>	<90,976,008>	<101,992,107>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	医療従事者の資質の向上を図ること					番号	I-2-2	(千円)	
	予 算 科 目					予 算 額			
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療従事者資質向上対策費	医療従事者の資質向上に必要な経費	1,094,211	1,442,226	
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計						1,094,211 <>の内数	1,442,226 <>の内数	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計						<>の内数	<>の内数	
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 62,243,749 >	< 62,243,749 >	
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 48,149,390 >	< 42,495,058 >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<110,393,139>の内数	<104,738,807>の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計						<>の内数	<>の内数	
合計						1,094,211 <110,393,139>の内数	1,442,226 <104,738,807>の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		医療情報化の体制整備の普及を推進すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-3-1
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	603,522	524,502	516,562	1,017,097	1,652,927
		<77,217,849>	<87,994,603>	<96,528,155>	<110,393,139>	<104,738,807>
	補正予算		254,813	0	0	
		<2,920,259>	<26,681,773>	<86,662>	<0>	
	繰越し等	1,297,557	-254,813	254,813		
		<21,617,257>	-<22,592,345>	<8,021,335>		
	計	1,901,079	524,502	771,375		
		<101,755,365>	<92,084,031>	<104,636,152>		
執行額	1,602,117	488,376	612,396			
	<97,423,052>	<90,976,008>	<101,992,107>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	医療情報化の体制整備の普及を推進すること					番号	I-3-1	(千円)	
	予 算 科 目					予 算 額			
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療情報化等推進費	医療情報化等の推進に必要な経費	1,017,097	1,652,927	
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計						1,017,097 <>の内数	1,652,927 <>の内数	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計						<>の内数	<>の内数	
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 62,243,749 >	< 62,243,749 >	
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 48,149,390 >	< 42,495,058 >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<110,393,139>の内数	<104,738,807>の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計						<>の内数	<>の内数	
合計						1,017,097 <110,393,139>の内数	1,652,927 <104,738,807>の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		医療安全確保対策の推進を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-3-2
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	956,697	1,260,217	1,217,672	1,442,941	1,600,599
		<77,217,849>	<87,994,603>	<96,528,155>	<110,393,139>	<104,738,807>
	補正予算			0	0	
		<2,920,259>	<26,681,773>	<86,662>	<0>	
	繰越し等					
		<21,617,257>	-<22,592,345>	<8,021,335>		
	計	956,697	1,260,217	1,217,672		
		<101,755,365>	<92,084,031>	<104,636,152>		
執行額	870,286	1,187,382	1,136,761			
	<97,423,052>	<90,976,008>	<101,992,107>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	医療安全確保対策の推進を図ること					番号	I-3-2	(千円)	
	予 算 科 目					予 算 額			
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療安全確保推進費	医療安全確保対策に必要な経費	1,069,548	1,143,159	
	●	2	一般	厚生労働本省	医療安全確保推進費	医療安全確保の推進に必要な経費	373,393	457,440	
	●	3							
	●	4							
	小計						1,442,941 <>の内数	1,600,599 <>の内数	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計						<>の内数	<>の内数	
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 62,243,749 >	< 62,243,749 >	
	○	2	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 48,149,390 >	< 42,495,058 >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計						<110,393,139>の内数	<104,738,807>の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計						<>の内数	<>の内数	
合計						1,442,941 <110,393,139>の内数	1,600,599 <104,738,807>の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		政策医療を向上・均てん化させること				
評価方式		総合・実績事業	政策目標の達成度合い	目標達成	番号	I-4-1
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	43,188,369	41,704,784	41,777,614	42,779,155	45,059,982
					<0>	<0>
	補正予算			529,369	0	/
					<0>	
	繰越し等			-104,814	-3,811	
計		43,188,369	41,599,970	42,303,172		
				<0>		
執行額		43,058,721	41,599,780	42,303,172		

政策評価調書（個別票2）

政策名	政策医療を向上・均てん化させること					番号	I-4-1	(千円)	
	予算科目					予算額			
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1							
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計						<>の内数	<>の内数	
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人国立病院機構運営費	独立行政法人国立病院機構運営費交付金に必要な経費	14,828,202	15,921,072	
	◆	2	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立がん研究センター運営費	国立研究開発法人国立がん研究センター運営費交付金に必要な経費	6,477,029	6,643,083	
	◆	3	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立循環器病研究センター運営費	国立研究開発法人国立循環器病研究センター運営費交付金に必要な経費	3,997,082	4,206,119	
	◆	4	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立循環器病研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立循環器病研究センター施設整備に必要な経費	1,000,500		
	◆	5	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター運営費	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター運営費交付金に必要な経費	3,810,252	3,934,284	
	◆	6	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター施設整備に必要な経費	504,915	536,382	
	◆	7	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立国際医療研究センター運営費	国立研究開発法人国立国際医療研究センター運営費交付金に必要な経費	5,822,900	6,005,156	
	◆	8	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立国際医療研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立国際医療研究センター施設整備に必要な経費		422,745	
	◆	9	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立成育医療研究センター運営費	国立研究開発法人国立成育医療研究センター運営費交付金に必要な経費	3,395,266	3,442,606	
	◆	10	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立成育医療研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立成育医療研究センター施設整備に必要な経費	119,340	504,965	
	◆	11	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター運営費	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター運営費交付金に必要な経費	2,823,669	2,951,812	
	◆	12	一般	厚生労働本省	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター施設整備費	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター施設整備に必要な経費		491,758	
	小計						42,779,155 <>の内数	45,059,982 <>の内数	
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<
	○	2					<	>	<
	○	3					<	>	<
	○	4					<	>	<
	小計								の内数

別紙10-3

	整理番号		会計	組織／勘定	項	事項	30年度	31年度
	◇						当初予算額	概算要求額
対応表において◇ となっているもの	◇	1					<	>
	◇	2					<	>
	◇	3					<	>
	◇	4					<	>
	小計							<> の内数
合計							42,779,155 の内数	45,059,982 の内数

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		感染症の発生・まん延の防止を図ること					
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-5-1	
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額	
予算 の 状 況	当初予算	78,909,446	83,349,057	79,912,669	99,031,436	96,011,277	
		<6,437,560>	<15,285,784>	<18,993,535>	<22,326,757>	<63,574,667>	
	補正予算	36,250,506	47,397,867	8,203,076	0	/	
		<25,030,097>	<19,686,497>	<24,800,000>	<0>		
	繰越し等	3,281,876	4,498,706	756,163	/		
		-<4,271,873>	<3,328,536>	-<6,974,214>			
	計	118,441,828	135,245,630	88,871,908			/
		<27,195,784>	<38,300,817>	<36,819,321>			
執行額	117,016,197	132,091,281	86,104,433	/			
	<26,918,942>	<37,559,872>	<31,898,137>				

政策評価調書（個別票2）

政策名	感染症の発生・まん延の防止を図ること					番号	I-5-1	(千円)	
	予 算 科 目						予 算 額		
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項		30年度 当初予算額	31年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	感染症対策費	感染症医療に必要な経費	3,528,390	3,523,145	
	●	2	一般	厚生労働本省	感染症対策費	感染症予防事業等に必要な経費	35,463,914	32,062,406	
	●	3	一般	厚生労働本省	感染症対策費	結核に関する試験研究に必要な経費	420,717	420,717	
	●	4	一般	厚生労働本省	感染症対策費	感染症の発生・まん延防止に必要な経費	1,531,151	1,498,168	
	●	5	一般	厚生労働本省	感染症対策費	特定B型肝炎ウイルス感染者に対する給付金等の支給に必要な経費	57,200,000	57,200,000	
	●	6	一般	検疫所	検疫業務等実施費	検疫業務等に必要な経費	887,264	1,306,841	
	小計							99,031,436	96,011,277
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	生活基盤施設耐震化等対策費	生活基盤施設の耐震化等対策に必要な経費	< 19,900,000 >	< 61,500,000 >	
	○	2	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 2,180,333 >	< 2,074,667 >	
	○	3	東日本大震災復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 246,424 >	< 0 >	
	○	4							
	小計							<22,326,757> の内数	<63,574,667> の内数
対応表において◇となっているもの	◇	1							
	◇	2							
	◇	3							
	小計								
合計							99,031,436 <22,326,757> の内数	96,011,277 <63,574,667> の内数	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		難病等の予防・治療等を充実させること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-5-2
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	144,512,911	148,479,068	150,187,098	134,459,129	142,957,937
		<6,437,560>	<15,285,784>	<18,993,535>	<22,326,757>	<63,574,667>
	補正予算	0	0	0		
		<25,030,097>	<19,686,497>	<24,800,000>		
	繰越し等	-71,310	43,310	-375,051		
		-<4,271,873>	<3,328,536>	-<6,974,214>		
	計	144,441,601	148,522,378	149,812,047		
		<27,195,784>	<38,300,817>	<36,819,321>		
	執行額	99,314,119	101,475,599	108,519,580		
		<26,918,942>	<37,559,872>	<31,898,137>		

政策評価調書（個別票2）

政策名	難病等の予防・治療等を充実させること					番号	I-5-2	
	予算科目					予算額		
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	難病医療等に必要な経費	117,217,641	124,557,494
	●	2	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	小児慢性特定疾病対策に必要な経費	254,472	545,512
	●	3	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	特定疾患等対策に必要な経費	5,620,533	6,047,909
	●	4	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	特定疾患の治療研究に必要な経費	724,605	714,888
	●	5	一般	厚生労働本省	特定疾患等対策費	特定疾患等の予防・治療等の充実に必要な経費	305,051	828,436
	●	6	一般	国立ハンセン病療養所	国立ハンセン病療養所運営費	国立ハンセン病療養所の運営に必要な経費	10,336,827	10,263,698
	小計						134,459,129	142,957,937
対応表において◆となっているもの	◆	1						
	◆	2						
	◆	3						
	◆	4						
	小計							
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 2,180,333 >	< 2,074,667 >
	○	2	一般	厚生労働本省	生活基盤施設耐震化等対策費	生活基盤施設の耐震化等対策に必要な経費	< 19,900,000 >	< 61,500,000 >
	○	3	東日本大震災復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 246,424 >	< 0 >
	小計						<22,326,757> の内数	<63,574,667> の内数
対応表において◇となっているもの	◇	1						
	◇	2						
	◇	3						
	◇	4						
	小計							
合計						134,459,129	142,957,937	
						<22,326,757> の内数	<63,574,667> の内数	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		適正な移植医療を推進すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-5-3
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	2,694,236	3,080,410	2,893,555	2,938,891	3,129,652
		<0>	<0>	<0>	<0>	<0>
	補正予算	0	0	0		
		<0>	<0>	<0>		
	繰越し等	532,275	0	0		
		<0>	<0>	<0>		
	計	3,226,511	3,080,410	2,893,555		
		<0>	<0>	<0>		
	執行額	3,140,073	3,034,447	2,877,877		
		<0>	<0>	<0>		

政策評価調書（個別票2）

政策名	適正な移植医療を推進すること					番号	I-5-3	(千円)	
	予 算 科 目						予 算 額		
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項		30年度 当初予算額	31年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	移植医療推進費	移植医療推進事業に必要な経費	2,907,980	3,098,461	
	●	2	一般	厚生労働本省	移植医療推進費	移植医療の推進に必要な経費	30,911	31,191	
	●	3							
	●	4							
	小計							2,938,891	3,129,652
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1							
	○	2							
	○	3							
	○	4							
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1							
	◇	2							
	◇	3							
	◇	4							
	小計								
合計							2,938,891	3,129,652	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		原子爆弾被爆者等を援護すること						
評価方式		総合・実績事業	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	I-5-4		
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額		
予算 の 状 況	当初予算	139,982,728	135,517,931	132,400,657	128,784,304	127,925,271		
		<6,383,000>	<15,019,000>	<18,569,000>	<22,080,333>	<63,574,667>		
	補正予算	26,240	0	0	0	/		
		<25,030,097>	<19,686,497>	<24,800,000>	<0>			
	繰越し等	1,032,059	0	0	/			
		-<4,379,817>	<3,273,976>	-<6,927,503>				
	計	141,041,027	135,517,931	132,400,657			/	
		<27,033,281>	<37,979,473>	<36,441,497>				
	執行額	126,581,723	121,515,379	116,582,829				/
		<26,756,438>	<37,508,778>	<31,702,504>				

政策評価調書（個別票2）

政策名	原子爆弾被爆者等を援護すること					番号	I-5-4	(千円)	
	予 算 科 目					予 算 額			
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者の医療に必要な経費	28,103,514	27,075,605	
	●	2	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者の老人保健事業等に必要な経費	563,233	563,233	
	●	3	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者の援護対策事業に必要な経費	97,676,966	97,877,361	
	●	4	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆放射線の医学的影響の調査研究に必要な経費	1,862,570	1,837,594	
	●	5	一般	厚生労働本省	原爆被爆者等援護対策費	原爆被爆者等の援護に必要な経費	578,021	571,478	
	小計						128,784,304	127,925,271	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 2,180,333 >	< 2,074,667 >	
	○	2	一般	厚生労働本省	生活基盤施設耐震化等対策費	生活基盤施設の耐震化等対策に必要な経費	< 19,900,000 >	< 61,500,000 >	
	○	3							
	○	4							
	小計						<22,080,333> の内数	<63,574,667> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1							
	◇	2							
	◇	3							
	◇	4							
	小計								
合計						128,784,304	127,925,271		
						<22,080,333> の内数	<63,574,667> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		有効性・安全性の高い新医薬品等を迅速に提供できるようにすること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-6-1
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	1,618,260	1,567,731	924,088	1,011,435	1,564,132
		<1,268,297>	<1,440,780>	<1,963,292>	<2,123,524>	<2,436,777>
	補正予算					
	繰越し等					
計	1,618,260	1,567,731	924,088			
	<1,268,297>	<1,440,780>	<1,963,292>			
執行額	1,484,259	1,425,655	641,943			
	<1,268,297>	<1,440,780>	<1,963,292>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	有効性・安全性の高い新医薬品等を迅速に提供できるようにすること					番号	I-6-1	(千円)	
	予 算 科 目						予 算 額		
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医薬品承認審査等推進費	医薬品の承認審査等の推進に必要な経費	1,011,435	1,564,132	
	●	2							
	●	3							
	●	4							
	小計						1,011,435	1,564,132	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<
	○	2					<	>	<
	○	3					<	>	<
	○	4					<	>	<
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費交付金に必要な経費	< 2,123,524 >	< 2,436,777 >	
	◇	2					<	>	<
	◇	3					<	>	<
	◇	4					<	>	<
	小計						<2,123,524> の内数	<2,436,777> の内数	
合計						1,011,435	1,564,132	<2,123,524> の内数	<2,436,777> の内数

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		医薬品等の品質確保の徹底を図るとともに、医薬品等の安全対策等を推進すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-6-2
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	2,370,299	2,531,259	2,924,702	2,833,618	3,274,284
		<1,268,297>	<1,440,780>	<1,963,292>	<2,123,524>	<2,436,777>
	補正予算			309,125		
	繰越し等	55,951		-309,125		
計	2,426,250	2,531,259	2,924,702			
	<1,268,297>	<1,440,780>	<1,963,292>			
執行額	1,851,591	1,952,351	2,324,281			
	<1,268,297>	<1,440,780>	<1,963,292>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	医薬品等の品質確保の徹底を図るとともに、医薬品等の安全対策等を推進すること					番号	I-6-2	(千円)		
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医薬品安全対策等推進費	重症スモン患者介護事業に必要な経費	56,016	50,764		
	●	2	一般	厚生労働本省	医薬品安全対策等推進費	医薬品の安全対策等の推進に必要な経費	2,321,027	2,767,061		
	●	3								
	●	4								
	小計						2,377,043	2,817,825		
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	厚生労働本省試験研究機関	血清等製造及検定費	医薬品等の国家検定及び検査等に必要な経費	446,339	446,223		
	◆	2	一般	厚生労働本省試験研究機関	血清等製造及検定費	血清その他の製造及び検定に必要な経費	10,236	10,236		
	◆	3								
	◆	4								
	小計						456,575	456,459		
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費交付金に必要な経費	< 2,123,524 >	< 2,436,777 >		
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計						<2,123,524> の内数	<2,436,777> の内数		
合計						2,833,618	3,274,284	<2,123,524> の内数	<2,436,777> の内数	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

(千円)

政策名		医薬品の適正使用を推進すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-6-3
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	307,487	255,199	258,938	282,913	754,887
	補正予算					
	繰越し等					
	計	307,487	255,199	258,938		
		<0>	<0>	<0>		
執行額		279,668	245,173	246,108		

政策評価調書（個別票2）

政策名	医薬品の適正使用を推進すること					番号	I-6-3	(千円)		
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医薬品適正使用推進費	医薬品の適正使用の推進に必要な経費	282,913	754,887		
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計						282,913	754,887		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計									
合計						282,913	754,887			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		健康な献血者の確保を図り、血液製剤の国内自給、使用適正化を推進し、安全性の向上を図ること				
評価方式		総合・実績事業	政策目標の達成度合い	相当程度進展あり	番号	I-7-1
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	622,163	609,964	591,932	596,797	720,010
	補正予算					
	繰越し等					
	計	622,163 <0>	609,964 <0>	591,932 <0>		
執行額		570,969	584,331	579,479		

政策評価調書（個別票2）

政策名	健康な献血者の確保を図り、血液製剤の国内自給、使用適正化を推進し、安全性の向上を図ること					番号	I-7-1	(千円)	
	予 算 科 目					予 算 額			
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	30年度 当初予算額		31年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	血液製剤対策費	血液製剤対策に必要な経費	486,839	498,679	
	●	2	一般	厚生労働本省	血液製剤対策費	血液製剤対策の推進に必要な経費	109,958	221,331	
	●	3							
	●	4							
	小計						596,797	720,010	
						<> の内数	<> の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計						<> の内数	<> の内数	
対応表において○となっているもの	○	1				<	>	<	>
	○	2				<	>	<	>
	○	3				<	>	<	>
	○	4				<	>	<	>
	小計						<> の内数	<> の内数	
対応表において◇となっているもの	◇	1				<	>	<	>
	◇	2				<	>	<	>
	◇	3				<	>	<	>
	◇	4				<	>	<	>
	小計						<> の内数	<> の内数	
合計						596,797	720,010		
						の内数	の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		革新的な医療技術の実用化を促進するとともに、医薬品産業等の振興を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-8-1
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	692,463	742,078	1,033,727	1,550,651	2,099,900
		<78,486,146>	<89,435,383>	<98,491,447>	<112,516,663>	<107,175,584>
	補正予算			0	0	/
		<2,920,259>	<26,681,773>	<86,662>	<0>	
	繰越し等	2,620,042				
		<21,617,257>	-<22,592,345>	<8,021,335>		
	計	3,312,505	742,078	1,033,727		
		<103,023,662>	<93,524,811>	<106,599,444>		
	執行額	3,123,008	525,437	604,996		
		<98,691,349>	<92,416,788>	<103,955,399>		

政策評価調書（個別票2）

政策名	革新的な医療技術の実用化を促進するとともに、医薬品産業等の振興を図ること					番号	I-8-1	(千円)	
	予 算 科 目					予 算 額			
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療技術実用化等推進費	医療技術実用化等に必要な経費		421,686	
	●	2	一般	厚生労働本省	医療技術実用化等推進費	医療技術実用化等の推進に必要な経費	1,550,651	1,678,214	
	●	3	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の改革の推進に必要な経費	< 62,243,749 >	< 62,243,749 >	
	●	4	一般	厚生労働本省	医療提供体制基盤整備費	医療提供体制の基盤整備に必要な経費	< 48,149,390 >	< 42,495,058 >	
	●	5							
	小計						1,550,651	2,099,900	
						<110,393,139> の内数	<104,738,807> の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	厚生労働本省	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費	独立行政法人医薬品医療機器総合機構運営費交付金に必要な経費	< 2,123,524 >	< 2,436,777 >	
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計						<2,123,524> の内数	<2,436,777> の内数	
対応表において○となっているもの	○	1					< >	< >	
	○	2					< >	< >	
	○	3					< >	< >	
	○	4					< >	< >	
	小計							の内数	の内数
対応表において◇となっているもの	◇	1					< >	< >	
	◇	2					< >	< >	
	◇	3					< >	< >	
	◇	4					< >	< >	
	小計						<> の内数	<> の内数	
合計						1,550,651	2,099,900		
						<112,516,663> の内数	<107,175,584> の内数		

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		データヘルスの推進による保険者機能の強化等により適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-9-1
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	20,051,914,431	20,378,754,817	21,211,837,171	21,552,557,227	22,083,899,191
	補正予算	1,667,640	17,320,689	-1,547,122		
	繰越し等	-3,667,624	-14,388,385	5,344,941		
	計	20,049,914,447	20,381,687,121	21,215,634,990		
		<0>	<0>	<0>		
執行額		20,028,049,637	20,366,773,475	21,184,660,914		

政策評価調書（個別票2）

政策名	データヘルスの推進による保険者機能の強化等により適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること					番号	1-9-1	(千円)	
	予 算 科 目						予 算 額		
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療保険給付諸費	医療保険給付に必要な経費	9,710,596,196	9,924,275,759	
	●	2	一般	厚生労働本省	医療保険給付諸費	医療保険制度の適切な運営に必要な経費	222,838,604	196,773,619	
	●	3	一般	厚生労働本省	医療保険給付諸費	医療保険制度の推進に必要な経費	4,718,402	5,113,694	
	●	4	一般	地方厚生局	保険医療機関等指導監督等実施費	保険医療機関等に対する指導及び監督等に必要な経費	1,234,463	1,582,742	
	●	5	東日本大震災復興特別	復興庁	社会保障等復興政策費	医療保険制度の適切な運営に必要な経費	7,543,107	5,662,472	
	小計						9,946,930,772	10,133,408,286	<>の内数
対応表において◆となっているもの	◆	1	一般	厚生労働本省	健康保険事業借入金諸費年金特別会計へ繰入	健康保険事業借入金諸費の財源の年金特別会計健康勘定へ繰入れに必要な経費	5,862,983	5,904,162	
	◆	2	年金特別	健康勘定	保険料等交付金	保険料等交付金	10,095,686,941	10,443,902,776	
	◆	3	年金特別	健康勘定	業務取扱費等業務勘定へ繰入	業務勘定へ繰入	28,441,087	30,772,266	
	◆	4	年金特別	健康勘定	国債整理基金特別会計へ繰入	国債整理基金特別会計へ繰入	1,475,635,444	1,469,911,701	
	小計						11,605,626,455	11,950,490,905	<>の内数
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<
	○	2					<	>	<
	○	3					<	>	<
	○	4					<	>	<
	小計							<>の内数	<>の内数
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<
	◇	2					<	>	<
	◇	3					<	>	<
	◇	4					<	>	<
	小計							<>の内数	<>の内数
合計						21,552,557,227	22,083,899,191	の内数	の内数

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		生活習慣病対策等により中長期的な医療費の適正化を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	1-9-2
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	21,944,632	22,524,281	22,704,673	22,693,377	24,395,963
	補正予算	571,372	-42,941	-24,000		
	繰越し等					
	計	22,516,004	22,481,340	22,680,673		
		<0>	<0>	<0>		
執行額		22,461,111	22,418,161	21,890,013		

政策評価調書（個別票2）

政策名	生活習慣病対策等により中長期的な医療費の適正化を図ること					番号	1-9-2	(千円)		
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	医療費適正化推進費	医療費適正化の推進に必要な経費	22,683,649	24,386,235		
	●	2	東日本大震災復興特別会計	復興庁	社会保障等復興政策費	医療費適正化の推進に必要な経費	9,728	9,728		
	●	3								
	●	4								
	小計						22,693,377 <>の内数	24,395,963 <>の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計						<>の内数	<>の内数		
対応表において○となっているもの	○	1				<>	<>			
	○	2				<>	<>			
	○	3				<>	<>			
	○	4				<>	<>			
	小計						<>の内数	<>の内数		
対応表において◇となっているもの	◇	1				<>	<>			
	◇	2				<>	<>			
	◇	3				<>	<>			
	◇	4				<>	<>			
	小計						<>の内数	<>の内数		
合計						22,693,377 の内数	24,395,963 の内数			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		地域住民の健康の保持・増進及び地域住民が安心して暮らせる地域保健体制の確保を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-10-1
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	1,362,988	1,862,364	1,809,380	2,309,299	2,307,290
		<119,179,255>	<120,434,741>	<125,320,098>	<129,170,025>	<174,333,146>
	補正予算	0	0	0		
		<24,948,458>	<19,424,613>	<24,487,502>		
	繰越し等	106,272	0	0		
		-<4,217,313>	<3,307,448>	-<6,974,214>		
	計	1,469,260	1,862,364	1,809,380		
		<139,910,400>	<143,166,802>	<142,833,386>		
	執行額	1,369,747	1,783,574	1,694,215		
		<139,621,558>	<142,434,945>	<137,900,202>		

政策評価調書（個別票2）

政策名		地域住民の健康の保持・増進及び地域住民が安心して暮らせる地域保健体制の確保を図ること					番号	I-10-1	(千円)	
		予 算 科 目					予 算 額			
		整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	30年度 当初予算額		31年度 概算要求額	
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	地域保健対策費	保健所の地域保健活動の推進等に必要経費	2,252,521		2,250,324	
	●	2	一般	厚生労働本省	地域保健対策費	地域における保健医療体制の確保に必要な経費	56,778		56,966	
	●	3	一般	厚生労働本省	保健衛生施設整備費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 2,180,333 >		< 2,074,667 >	
	●	4	東日本大震災復興特別	復興庁	社会保障等復興事業費	保健衛生施設等施設整備に必要な経費	< 246,424 >		< 0 >	
	小計							2,309,299		2,307,290
							<2,426,757> の内数		<2,074,667> の内数	
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働省本省	生活基盤施設耐震化等対策費	生活基盤施設の耐震化等対策に必要な経費	< 19,900,000 >		< 61,500,000 >	
	○	2								
	○	3								
	○	4								
	小計							<19,900,000> の内数		<61,500,000> の内数
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	厚生労働省本省	業務取扱費年金特別会計へ繰入	業務取扱費の財源の年金特別会計業務勘定へ繰入れに必要な経費	< 106,843,268 >		< 110,758,479 >	
	◇	2								
	◇	3								
	◇	4								
	小計							<106,843,268> の内数		<110,758,479> の内数
合計							2,309,299		2,307,290	
							<129,170,025> の内数		<174,333,146> の内数	

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		生活習慣の改善等により健康寿命の延伸等を図ること				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-10-2
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	0	0	0	0	0
		<11,099,716>	<10,918,465>	<10,831,666>	<13,957,715>	<15,439,471>
	補正予算	0	0	0		
		<502,667>	<0>	<0>		
	繰越し等	0	0	0		
		<119,503>	<488,288>	<0>		
	計	0	0	0		
		<11,721,886>	<11,406,753>	<10,831,666>		
執行額	0	0	0			
	<10,942,430>	<10,807,536>	<10,565,471>			

政策評価調書（個別票2）

政策名	生活習慣の改善等により健康寿命の延伸等を図ること					番号	I-10-2	(千円)		
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	地方厚生局	医師等国家試験実施費	医師等国家試験実施に必要な経費	< 517,976 >	< 517,976 >		
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計						<517,976> の内数	<517,976> の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1	一般	厚生労働本省	健康増進対策費	健康増進対策に必要な経費	< 11,975,125 >	< 13,280,545 >		
	○	2	一般	厚生労働本省	健康増進対策費	健康増進に必要な経費	< 1,464,614 >	< 1,640,950 >		
	○	3								
	○	4								
	小計						<13,439,739> の内数	<14,921,495> の内数		
対応表において◇となっているもの	◇	1								
	◇	2								
	◇	3								
	◇	4								
	小計									
合計						<13,957,715> の内数	<15,439,471> の内数			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		総合的ながん対策を推進すること						
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-10-3		
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額		
予算 の 状 況	当初予算	0	0	0	0	0		
		<10,667,705>	<10,466,156>	<10,130,887>	<13,439,739>	<14,921,495>		
	補正予算	0	0	0	0	/		
		<502,667>	<0>	<0>	<0>			
	繰越し等	0	0	0	/			
		<119,503>	<488,288>	<0>				
	計	0	0	0			/	
		<11,289,875>	<10,954,444>	<10,130,887>				
	執行額	0	0	0				/
		<10,512,584>	<10,364,688>	<9,946,806>				

政策評価調書（個別票2）

政策名	総合的ながん対策を推進すること					番号	I-10-3	(千円)		
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	健康増進対策費	健康増進対策に必要な経費	< 11,975,125 >	< 13,280,545 >		
	●	2	一般	厚生労働本省	健康増進対策費	健康増進に必要な経費	< 1,464,614 >	< 1,640,950 >		
	●	3								
	●	4								
	小計						<13,439,739> の内数	<14,921,495> の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1								
	○	2								
	○	3								
	○	4								
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1								
	◇	2								
	◇	3								
	◇	4								
	小計									
合計						<13,439,739> の内数	<14,921,495> の内数			

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

（千円）

政策名		健康危機が発生した際に迅速かつ適切に対応するための体制を整備すること。				
評価方式		総合・実績・事業	政策目標の達成度合い	今年度はモニタリングのみのため、 5段階達成度合いは記載できない	番号	I-11-1
		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算	518,294	112,149	109,900	255,166	306,040
	補正予算	0	0	0		
	繰越し等	0	0	0		
計	518,294	112,149	109,900			
	<0>	<0>	<0>			
執行額		460,148	39,282	43,183		

政策評価調書（個別票2）

政策名	健康危機が発生した際に迅速かつ適切に対応するための体制を整備すること。					番号	I-11-1	(千円)		
	予 算 科 目					予 算 額				
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	30年度 当初予算額	31年度 概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	厚生労働本省	健康危機管理推進費	保健所の地域健康危機管理活動の推進に必要な経費	65,000	65,000		
	●	2	一般	厚生労働本省	健康危機管理推進費	健康危機管理の推進に必要な経費	190,166	241,040		
	●	3								
	●	4								
	小計						255,166	306,040	<>の内数	<>の内数
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計						<>の内数	<>の内数		
対応表において○となっているもの	○	1					<	>	<	>
	○	2					<	>	<	>
	○	3					<	>	<	>
	○	4					<	>	<	>
	小計						<>の内数	<>の内数		
対応表において◇となっているもの	◇	1					<	>	<	>
	◇	2					<	>	<	>
	◇	3					<	>	<	>
	◇	4					<	>	<	>
	小計						<>の内数	<>の内数		
合計						255,166	306,040	の内数	の内数	